



2024年10月31日

各位

会社名 日本特殊陶業株式会社
代表者名 代表取締役社長 川合 尊
(コード: 5334、東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 経営財務監理室長 松本 丈治
(TEL. (052)218-6399)

剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年10月31日開催の取締役会において、下記のとおり2024年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことを決議するとともに、2025年3月期の期末配当予想につきましても修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2024年4月30日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2024年9月30日	同左	2023年9月30日
1株当たり配当金	88円00銭	83円00銭	80円00銭
配当金総額	17,505百万円	—	16,186百万円
効力発生日	2024年11月29日	—	2023年11月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末(中間)	期 末	合 計
前回予想	83円00銭	83円00銭	166円00銭
今回修正予想		89円00銭	177円00銭
当期実績	88円00銭		
前期実績 (2024年3月期)	80円00銭	84円00銭	164円00銭

3. 理由

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営における最重要政策の一つと位置付けています。配当政策は、親会社所有者帰属持分配当率(DOE)4%程度を下限とする安定配当部分と配当性向10%程度を目標とする業績連動部分を組み合わせて、安定的な配当を目指す方針です。このような基本方針のもと、年間配当金は前回予想より11円増配し、1株当たり177円とさせていただきます。中間配当金につきましては、前回予想から5円増配し、1株当たり88円とすることを決議いたしました。また、期末配当金は89円を予定します。

以上